

平成24年度

秋の叙勲

永年にわたり、国が行う統計調査の調査員として従事された功績により、木ノ子在住の高田正彦さんが瑞宝単光章を受章しました。

高田さんは、国の政策決定に重要な役割を果たす各種統計調査において、昭和43年に北海道農業基本調査で初めて統計調査に従事し、国勢調査や経済センサスなど延べ111回の調査に積極的に取り組み、それが評価され、今回の受章となりました。



エプロンシアターや  
大型絵本に大喜び!

12月17日、上ノ国高校生による読み聞かせ活動が上ノ国保育所で行われました。

今年度最後となる今回の活動では、これまでの経験を活かして、エプロンに描かれた様々な模様を使って物語を伝えるエプロンシアターや、数人が連携して進行を行う大型絵本など工夫を凝らした読み聞かせが行われました。

また最後には子ども達がお礼として元気な踊りを披露し、高校生もその輪に加わって一緒に踊ると子ども達からは笑顔がこぼれました。

多彩な出し物!  
元気な姿で踊り歌う!

12月14日、上ノ国町老人クラブ連合会主催による高齢者いきいき芸能発表会がジョイ・じよぐらで開催されました。

この発表会は、高齢者の生きがいづくりや老人クラブの交流をはかることを目的として開催されているもので、演目や歌唱を目標に、今年も多数の方々が訪れ楽しんでいました。

また発表会を見に来た方々からは「いろんな出し物があつて毎年楽しみにしている」「はじめて来たけれどこんなに盛り上がっているとは思わなかった」などの感想も聞かれ大盛況の発表会となりました。



大会5連覇!  
夷王ジュニア!

12月9日、上ノ国町バレーボール連盟主催による第5回上ノ国夷王カップ小学生バレーボール大会が、町民体育館ほかで開催されました。

大会には、上ノ国夷王ジュニアなど渡島檜山管内から26チームが参加し、選手たちは仲間や父母から大きな声援を浴びながら、日頃の練習の成果を発揮し、男女ともに白熱した試合を展開していました。

結果は、男子・男女混合の部で上ノ国夷王ジュニアが見事優勝を果たしました。

